



事業の特徴

1. 機械学習で脳波(EEG)データを精神状態に変換するアルゴリズム

EEG (脳波) データを、メンタルステータス (リラックス・注意・メンタルの負荷・疲労) に変換し、可視化可能。



2. 科学の権威的雑誌でも掲載

10年以上の臨床的に検証された研究であり、論文のNature誌への掲載実績あり。



マッチングニーズ

求める
都内企業像

以下の業界にアプローチ可能な代理店企業

- 教育業界 (塾・通信教育など)
- 福利厚生に注力する企業の人事担当者 (健康経営)
- 福祉業界 (デイケアセンター・フィットネス施設)

実現
したいこと

販路拡大・東京オフィス設立

- 子供の注意力向上・薬に頼らない選択肢
- 働く大人のストレスマネジメント
- 高齢者の認知機能維持・健康寿命の延伸

事業概要 (サービス/製品)

- ブレイン・コンピューター・インターフェース (BCI)技術を用いたEEG (脳波) デバイス
- ゲームで楽しんで取り組めるブレインフィットネスソリューション (アプリ)
 - Cogo : 注意カトレーニングプログラム
不注意症状の子供向けデジタルトレーニング
 - NeeuroFIT : 認知機能トレーニング
認知機能低下対策のための脳トレーニングゲーム



SenzeBand2:脳波 (EEG) 信号・生理学的状態を捕捉するウェアラブル装置



事例

実施概要

Wholeness（日本企業）との提携

詳細

- 全国のクリニックとの連携により、Cogoを活用した注意力改善トレーニングをサポート
- QEEGテスト（脳の画像解析）によってCogoのトレーニングの効果の裏付けに成功



関連URL

詳細：<https://www.neeuro.com/ja-jp/our-impact/wholeness>

実施概要

Therapy Alliance SingaporeでCogoが採用

詳細

- Therapy Alliance Singaporeは、特別なニーズを持つ子供たちに焦点を当てた、言語療法士、作業療法士、心理学者、カウンセラー、特別教育の教師のグループ
- 不注意な症状のある子供に薬を飲ませたくないという、親が副作用を心配する声が多く、Cogoの採用を開始
- Cogo 24 回のセッション完了後、子供の集中力の大幅な向上を確認



関連URL

詳細：<https://www.neeuro.com/blog/therapy-alliance-and-neeuro-leverages-on-dtx>

会社概要

- 業種分類：ヘルステック（ヘルスケア、教育、福祉）

HP：
<https://www.neeuro.com/ja-jp/>



- 日本への進出体制

日本支社有無	無	日本語対応	可
日本での検討状況	アジアヘッドクォーター特区内に営業及び商品開発の支社設立を、2024年度内に検討中		
その他	日本人の営業推進担当（マレーシア在住）1名を既に雇用済み		

- 会社概要

社名	Neeuro Pte Ltd.		
会社HP	https://www.neeuro.com/ja-jp/		
所在地		シンガポール	
設立年	2013	従業員数	32名
資本金	約9.6億円	出資	TNF Ventures, TZ Healthcare他
主な事業内容	脳波測定デバイス（Brain Computer Interface (BCI)）及び認知能力の改善予防トレーニングプログラムの開発・製造・販売		
事業パートナー・主要顧客	米国Dukeシンガポール国立大学（NUS）医大、The Agency for Science, Technology and Research (A*STAR)		
海外展開状況	18か国で事業を展開		
資金調達実績	9回の資金調達ラウンドを経て、合計1億5100万ドルを調達		